

salesforce

# Intelligence 管理者業務の理解

Salesforce

2022/05/27



※ 2022年4月7日より、DatoramaはMarketing Cloud Intelligenceに製品名が変更になりました。  
当面は移行期間として旧名称の使用や併記がある旨ご了承ください。



# Datoramaの製品名称が 新しくなりました

2022年4月7日World Tour Sydneyにて  
Renamingが発表されました！

New!!

Datorama .....▶ **Intelligence**

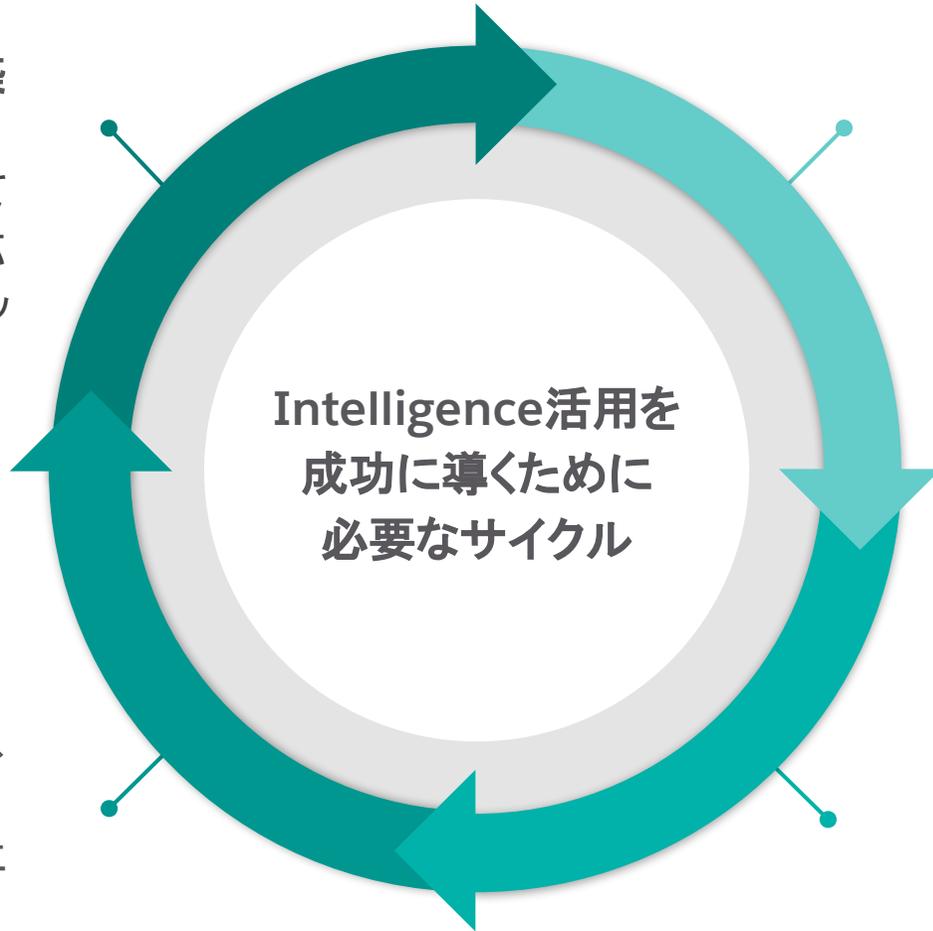


# Intelligence管理者の役割



- 管理者の役割は、チームが抱えるビジネス課題をIntelligenceによって解決できるよう、Intelligence環境を管理することです。
- 管理者は、Intelligenceの安定した運用や社内への定着を推進していきます。
- 管理者は、社内のIntelligenceユーザーが大量のデータの中から次のアクションにつながるインサイトを得られるよう、彼らと連携しながらIntelligenceを運用する必要があります。

# 構築～さらなる活用のサイクル



## 4 - 次期スコープの構築

ビジネスニーズにあわせて Intelligenceに取り込むデータの拡張や新たな活用切り口のためのダッシュボード構築を行います。

## 3 - メンテナンス

ダッシュボードを継続的にメンテナンスしていきます。

## 1 - 社内ユーザーからのフィードバック

管理者は社内ユーザーからのフィードバックを受け、Intelligenceの改善や拡張のニーズを把握します。

## 2 - イネーブルメント

管理者はトレーニングの受講や新機能についての情報収集を行い、スキルアップに努めます。



# Intelligence管理者の作業内容

初期構築が終わると、管理者(構築/メンテナンス担当者)にIntelligenceの運用保守作業を実施いただきます。主な作業内容は以下の通りです。(※管理者は2名体制とすることをおすすめいたします)

## 1. トラブル予防/トラブルシューティング

- a. ダッシュボード/レポート等の見回り～問題点の発見(数字におかしな点がないかを確認)
- b. データストリームのエラー検知・調査・解消(データの取り込みでエラーが起きていないかを確認)
- c. エンドユーザーからの問い合わせ対応

## 2. メンテナンス

- a. データストリームの追加・修正・削除(データやAPI認証の追加、マッピングの修正、不要データの削除など)
- b. ダッシュボードの修正(ウィジェット追加やフィルタ条件の調整など)
- c. ユーザー/アクセス権限の管理

## 3. 運用の推進・定着

- a. 運用プロセスの資料化等による推進・定着化支援
- b. 関係会社(Salesforce、広告代理店、その他データプロバイダーなど)とのコミュニケーション窓口

## 4. 新たなユースケースへの対応

- a. eラーニング受講や認定エキスパート試験の受験によるスキルアップ
- b. ダッシュボードを拡張する際の方針検討・設計・構築

# Intelligence管理者に必要なスキル

一人の管理者が全てのスキルを兼ね備えている必要はなく、複数名の管理者を立てることでカバーできていれば問題ありません。

- **必須スキル**

- デジタルマーケティングに関する理解(用語や主要な指標の理解)
- 問題解決、コミュニケーション、プロジェクト管理能力
- データモデルやETLプロセスを理解する能力
- Excelの上級スキル
  - ピボットテーブルの理解(行、列、値の関係性の理解)
  - データ連結の理解(VLOOKUP関数など)

- **推奨スキル**

- データベースやSQLに関する知見
  - データの更新ロジックの理解(データの上書き、追加、マージ)
  - データの関係性の理解(1:Nの関係)
  - データ集計の理解(Keyに基づくデータ集計)
- デジタル分析、BI、データウェアハウスまたは関連分野の実務経験